

2024 年度 関東学生ヨット春季選手権大会

大会期日： 2024 年 4 月 27 日～2024 年 5 月 6 日

開催地： 神奈川県三浦郡葉山町森戸海岸沖

共同主催： 関東学生ヨット連盟 全日本学生ヨット連盟

後援 葉山町

神奈川県セーリング連盟 (24-04)、一般社団法人東京都セーリング連盟

千葉県セーリング連盟、埼玉県セーリング連盟、茨城県セーリング連盟

協力 J F 湘南漁業協同組合葉山支所、(株)葉山マリナー、(有)葉山ヨットサービス

湘南サニーサイドマリナー(株) (葉山港指定管理者)

特別協賛 東亜建設工業(株)、(株)ノースセールジャパン

レース公示 (NoR)

(女子レースは変更箇所について別途公示する。)

2024/3/20 理事会承認

略語

[NP] 艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは RRS60.1(a)を変更している。

1 規則

1.1 本レガッタには、「セーリング競技規則 2021-2024」に定義された規則が適用される。

1.2 [DP] 水上にいる間は常時 RRS40.1 が適用される。

1.3 RRS41 に、「(e)自チーム内での情報の交換」を追加する。

1.4 RRS62.1(b)及び(d)のあとに、「但し、同じ学校の艇を除く。」を追加する。

1.5 RRS 付則 P の「セール番号」を「エントリーナンバーまたはセール番号」に置き換えて適用する。
これは RRS 付則 P1.2 を変更している。

1.6 RRS 付則 T を適用する。

1.7 [DP] [NP] 大会を管理するその他の文書として、以下の学連申し合わせ事項及び規定を適用する。
これらは関東学生ヨット連盟ホームページにて公開されている。

(URL : <https://kantogakuren.org>)

(1) 470 級学連申し合わせ事項

(2) スナイプ級学連申し合わせ事項

(3) 艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項

(4) レスキューに関する規定

1.8 SCIRA クラス規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。これは艇による救済要求の根拠とはならない。これは RRS62.1 を変更している。

1.9 [DP] 470 級の艇は全長 60cm 以上で 10cm×25cm 以上のブレード部分のあるパドルを搭載しなければならない。これは 470 級クラス規則 C5 を変更している。

- 1.10 470級の艇は自らの安全のためにアンカー及びアンカーロープを搭載することができる。また、マストトップに浮力体を付けることができる。これらは470級クラス規則C5を変更している。
- 1.11 以上の規則には、帆走指示書によって変更されている箇所がある。変更の全文は帆走指示書に明記される。
- 1.12 レース公示と帆走指示書に矛盾が生じた場合は帆走指示書を優先する。これはRRS63.7を変更している。

2 帆走指示書

2024年4月12日(金)までに関東学生ヨット連盟ホームページに公開する。

(URL : <https://kantogakuren.org>)

帆走指示書に対する事前の質問は、2024年4月19日(金)までは書面またはメールでNoR17の問い合わせ先にて受け付ける。それ以降は、公式掲示板のオンラインフォーム「オフィシャルへの質問」により提出することができる。質問に対する回答は公式掲示板に掲示される。

3 コミュニケーション

3.1 競技者への通告には以下の手段を用いる。

- (1) 公式掲示板は、オンライン掲示板 RacingRulesOfSailing.org を使用し、帆走指示書の変更などの各種通告や大会文書の入手、抗議締切時刻、審問予定、判決結果など審問に関わる通告に使用する。
- (2) LINE オープンチャットは、各種 Google Form の入手先やブリーフィング、調停呼び出し、成績表の掲示、その他会場アナウンスの用途などに使用する。
- (3) 各シリーズの公式掲示板及びLINE オープンチャットのURLは帆走指示書に記載される。

3.2 [DP] [NP] レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。この制限は携帯電話にも適用する。

4 参加資格と参加申込

4.1 参加資格

(1) 乗員が下記を満たす、470級及びスナイプ級

- ① 加盟大学(校)に学籍があり、入学してから4年以内の者で、本大会エントリー表に登録済みであること。但し、新入生については2024年4月21日(日)まで追加登録を認める。
- ② 各クラス協会の2024年度会員登録を済ませていること。
- ③ 2024年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- ④ スポーツ安全保険、または補償内容が同等以上の保険に加入していること。
- ⑤ 消防本部または日本赤十字社認定のCPR講習を受講修了していること。

(③~⑤の有効性の確認は、学連が発行する「学連カード」を以て行う。)

(2) 各校の監督及びコーチは2024年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

(3) 各校の監督及びコーチは消防本部または日本赤十字社認定のCPR講習の受講を推奨する。消防庁HPでは「[一般市民向け応急手当WEB講習](#)」が公開されているのでご参照下さい。

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/index.html>

4.2 参加可能艇数

レースに参加できるのは、一校につき、各クラス3艇ずつまでとする。

参加艇数が3艇に満たない場合でも、エントリー締め切り後の艇の追加は認められない。

4.3 参加申込

- (1) 参加申込書及び誓約書（Google Form）に必要事項を記入のうえ送信し、NoR5 の参加料を振り込むことで参加申込が完了する。
- (2) 参加申込に関する問い合わせ先：
関東学生ヨット連盟 総務 澤田健太（東京大学）contact@kantogakuren.org
- (3) 申込期日：2024年3月29日（金） 必着とする。（期日厳守のこと）
上記の期日以降はレイトエントリーとする。
レイトエントリーの締め切りは、2024年4月5日（金）15時とする。それ以降は、いかなる事情があっても受け付けない。レイトエントリーの場合は、(2)の参加申込に関する問い合わせ先にレイトエントリーの意思があることを必ず連絡すること。但し、プログラムの参加校リストに掲載できないことがある。
- (4) 申込期日を過ぎてからの競技者の追加変更登録は原則的に認められない。申込期日を過ぎてからの艇、セール、競技者の追加変更登録は主催団体を納得させる合理的な理由を必要とする。

5 参加料

- 5.1 両クラス出場校 ￥70,000 片クラス出場校 ￥45,000
片クラスのみで3艇に満たない出場校 1艇 ￥15,000
- 5.2 振込期日：2024年3月29日（金）15時とする。（期日厳守のこと）
- 5.3 レイトエントリー
両クラス出場校 ￥80,000 片クラス出場校 ￥55,000
片クラスのみで3艇に満たない出場校 1艇 ￥18,000
- 5.4 レイトエントリー振込期日：2024年4月5日（金）15時とする。（期日厳守のこと）
- 5.5 振込先：みずほ銀行 金沢文庫支店（店番899）
口座番号：普通 1159224
口座名：関東学生ヨット連盟 （注意：女子レースは別口座です！）
※ 振込人名は個人名ではなく必ず大学名とすること。
- 5.6 参加申込書と誓約書の送信及び参加料振込が期日迄に完了していない場合はレイトエントリーとする。レイトエントリーとなって参加料が不足している場合は不足分を追加徴収する。
- 5.7 エントリー締め切り後の参加料返金には一切応じない。

6 [DP] [NP] 艇とセールの要件

6.1 艇

- (1) 登録及び使用できる艇は、1校につき各クラス4艇以内とする。
- (2) 470級の艇は「470級学連申し合わせ事項」に合致していること。テクニカル委員会は、登録艇のMC/MF(2011年7月29日以前に登録された艇でMC/MFを所持していない場合は計測登録証明書)の提示を求めることがある。
- (3) スナイプ級の艇は「スナイプ級学連申し合わせ事項」に合致し、SCIRA2024年度登録を完了していること。各校は全登録艇の計測証明書をA4用紙1枚に縮小コピーしてテクニカル委員会に提出しなければならない。提出期日は2024年4月5日（金）とする。
提出先：全日本スナイプ委員長 三浦航汰（成城大学）technical@kantogakuren.org

6.2 セール

- (1) 登録及び使用できるセールは、1校につき各クラス6セット以内とする。
- (2) 各クラスともセールは各クラス協会規則に準じた基本計測を完了していなければならない。
- (3) 上記計測を完了したものであれば艇体番号と一致しないセールであってもその使用を認める。
- (4) 同一番号のセール（ダッシュナンバーがついているものも同一とみなす）を複数の艇で同時に使用してはならない。
- (5) 470級については、レース委員会が承認した場合を除き、メインセールとスピネーカーのセール番号は一致しなければならない。
- (6) 【添付図A】に定められた方法でレース委員会によって指定されたエントリーナンバーを表示しなければならない。エントリーナンバーの色は、470級は赤、スナイプ級は黒とする。

7 予選シリーズと決勝シリーズ

本レガッタは、予選シリーズと決勝シリーズで構成される。

第90回関東学生ヨット選手権大会決勝シリーズの各クラス成績上位8位までの大学は予選シリーズを免除する。予選シリーズの各クラス成績上位7校が決勝に進出するものとする。

決勝シリーズ進出校は予選シリーズ最終日の時点での成績に基づき決定する。

8 日程

8.1 開会式及び閉会式

開会式は、4月28日（日）08:30を予定する。

閉会式は、5月6日（月）のレース終了後を予定する。

8.2 レース日程

4月27日（土） セール計測、19:00 団体戦主将会議兼女子レース艇長会議（On-Line 開催）

4月28日（日） 開会式、予選シリーズ1日目

4月29日（月） 予選シリーズ2日目

5月3日（金） 女子レース1日目

5月4日（土） 女子レース2日目

5月5日（日） 決勝シリーズ1日目

5月6日（月） 決勝シリーズ2日目、閉会式

- (1) 予選シリーズにおいて1レースが完了していないクラスがある場合、予選シリーズをそれ以降に延長する。この場合、予選が終了したクラスも含め以降の日程はレース委員会によって変更される場合がある。

- (2) 各クラスのレース成立数の不均衡による調整は行わない。

8.3 レース予定数は以下の通りとし、一日に行うレース数は最大4レースとする。

クラス	予選レース数	決勝レース数
470級	6	6
スナイプ級	6	6

8.4 それぞれの日の最初のレースの予告信号予定時刻は、4/28は10:55、4/29以降は10:25とする。

8.5 レガッタの最終日には13時00分より後に予告信号は発しない。但し、13:00以前に予告信号が発せられたスタートがゼネラル・リコールとなった場合の新しい予告信号及び13:00以前に予告信号が発せられたクラスに引き続いて行われる別のクラスの予告信号は13:00を過ぎて発する場合がある。

9 レース・エリア

【添付図 B】にレース・エリアを示す。このレース・エリアはレース委員会の裁量により変更されることがある。

10 コース

【添付図 C】の見取り図は、レグ間のおおよその角度、マークを通過する順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

11 艇の得点

11.1 決勝シリーズ得点と予選シリーズ得点

決勝シリーズの得点の算出にあたっては、予選シリーズの得点は持ち込まず、決勝シリーズのレース得点のみを用いる。

11.2 得点の除外

シリーズ得点の算出にあたっては、得点の除外を行わない。これは RRS 付則 A2.1 を変更している。

11.3 シリーズに参加した艇数

RRS 付則 A5.2 の「シリーズに参加した艇の数」を、「レース委員会がシリーズに参加していると認めた艇の数」に置き換える。これは RRS 付則 A5.2 を変更している。

11.4 RRS90.3(b)に規定された「除外できない失格 (DNE)」の得点は、レース委員会がシリーズに参加していると認めた艇の数に 5 を加えた得点とする。これは RRS 付則 A5.2 を変更している。

11.5 シリーズ、大会の成立

予選シリーズが成立するためには、両クラスで 1 レースずつが完了していなければならない。本大会が成立するためには、両クラスで決勝シリーズ 1 レースずつが完了していなければならない。

12 学校別順位

12.1 参加艇数が 3 艇に満たない学校

NoR4 に従い、クラスのシリーズに参加した学校のうちレース委員会がそのクラスのシリーズに参加していると認めた艇が 3 艇未満の学校については、クラス順位の算出にあたり、艇数が 3 艇となるよう仮定の艇を想定する。その艇のレース得点を次のように計算する。

(シリーズに参加した学校の数 \times 3 + 1) 点 (略語は DNA)

12.2 クラスのレース得点

学校ごとに、あるレースにおける当該クラスの 3 艇のレース得点を合計し、その学校のそのクラスのレース得点とする。

12.3 クラスのシリーズ得点、クラス順位

学校ごとに、当該クラスのレース得点をすべて合計し、その学校のそのクラスのシリーズ得点とする。クラスのシリーズ得点が低い学校を上位とする。

12.4 総合得点、総合順位

学校ごとに、決勝シリーズの両クラスのシリーズ得点を合計し、総合得点とする。

総合得点が低い学校を上位とする。決勝シリーズに片クラスしか出場できなかった学校については、総合順位の対象外とする。

12.5 タイ

クラス得点がタイとなった場合、各学校の当該クラスのレース得点を用いて、RRS 付則 A8 に準じて解く。総合得点がタイとなった場合、各学校の各クラスのレース得点を、両クラスともすべて良い順に並べて、RRS 付則 A8.1 に準じて解く。それでも解けない場合には、その学校の各クラスの、最終レースにおけるレース得点を合計し、その合計得点が低いほうを上位とする。

13 [NP] 支援艇・観覧艇

学校関係者の管轄下にある、交代要員の運搬や、レスキュー、コーチ、サポート等を目的として大会主催者側に登録したすべての艇を支援艇という。(但し、運営艇を除く)

また、観覧、応援等を目的とした大会主催者側に登録していないすべての艇を観覧艇という。支援艇および観覧艇は、「レスキューに関する規定」に従わなければならない。

14 リスク・ステートメント

14.1 RRS 3 には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

14.2 本大会への参加者は、すべて自己の責任において参加するものとする。RRS3 参照。本大会の主催者等は、大会期間中及びその前後に発生したいかなる物的損害及び人的傷害、死亡等について、責任を負わないものとする。

15 大会期間中の競技者の肖像権

本大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。競技者及び支援者は、本大会に参加することにより自動的に、主催者及び大会スポンサーに対し、大会中に記録された画像や動画、音声を無償で使用する権利を許諾するものとする。

16 賞

決勝シリーズの学校別順位に従い、次のとおり授与する。

(1) 各クラス 賞品 1~3 位 賞状 1~6 位

(2) 総合 賞品 1~3 位 賞状 1~6 位

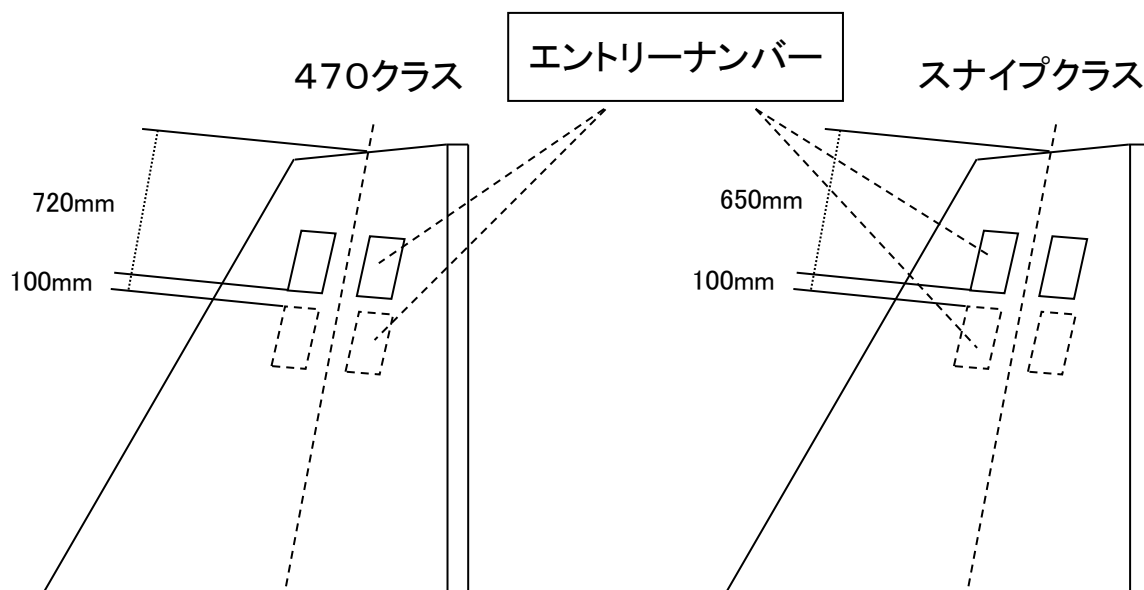
(3) 各クラス成績上位 8 位までの大学は、第 91 回関東学生ヨット選手権大会の予選を免除する。

17 問い合わせ先

本大会に関する問い合わせ先は、以下の通りとする。

関東学生ヨット連盟 委員長 土井俊輝 (横浜国立大学) contact@kantogakuren.org

【添付図 A】 セールへのエントリーナンバーの表示



- ・ エントリーナンバーはスターボード側が上になるように貼ること。
- ・ 一桁の場合は、左右に寄せず中央に貼ること。
- ・ スターボード側とポート側が重ならないようにすること。
- ・ クラスを示す印と重ならないようにすること。このための若干の誤差は認める。

【添付図 B】 レース・エリア



【添付図C】 コース図

<p>コース “O” トラペズイド アウターループ Start-1-2-3p/3s-2-3p-Finish</p>	<p>コース “ ” トラペズイド インナーループ Start-1-1A-4p/4s-1-2-3p-Finish</p>

※女子レースではマーク 1A とマーク 3 及びマーク 4 のゲートは使用しない。

